

平成30年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	長野 寛
		全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4133 火葬場施設運営事業												
所 属	121000 市民環境部・生活環境課												
施 策	03011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費											
	事業	090000 火葬場施設運営事業											
事業目的						事業概要・効果							
遺体の尊厳を重視し、人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うことを事業の目的として運営している。 (運営主体：須高行政事務組合)						平成17年9月より稼働している新施設も瑕疵担保期間が終了した平成20年度より計画的に整備を進めており、故人の最後のお別れにふさわしい火葬業務が行えるように施設の維持管理を図る。平成17年度より稼働している火葬炉設備について、修理、補修を行いながら機能維持を図る。 (運営主体：須高行政事務組合)							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。
平成29年度 実績	平成30年度 予定
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。
平成31年度 予定	平成32年度 予定
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		11,059	14,181
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		11,059	14,181
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	714.9	714.9
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	714.9	714.9
市民一人当たりの経費		0.2	0.3
総額		11,773.9	14,895.9

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	11,059	須高行政事務組合火葬場費負担金
その他	0	

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	14,181	須高行政事務組合火葬場費負担金
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行う火葬場は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	構成市町村と負担金を分担している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
安定的に事業を継続していく。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

須高行政事務組合及び構成市町村と密接に連携を図りながら、安定的に事業を継続していく。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

市民にとって必要不可欠な事業として、施設の維持管理等実施主体の須高行政事務組合と連携し運営していく。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--